



県営名古屋空港発着 FDA 便で行く

# 弾丸日帰り第二弾・高知グルメ旅

2026年03月12日 by Tanjima

令和8年3月、高知日帰り旅行に行ってきました。半年前の出雲・松江旅行に続く弾丸日帰り旅行の第二弾。今回も県営名古屋空港発のフジドリームエアラインズの朝便で高知へ飛び、高知空港を夜発の便で戻ってきました。現地滞在時間は10時間ほど。

高知空港到着後、予約しておいたレンタカーで市内へ。はりまや橋近くの駐車場にクルマを止め、まずは県庁近くで開催されている「朝市」へ。ここで高知特産の「しよが」を購入。ともかく安いのです。その後、「坂本龍馬生誕地」まで歩いたのち、今回の旅の目的のひとつ「高知城」へ向かいました。高知城は現存12天守のひとつで、掛川藩主だった山内一豊が土佐に国替えになった際に築城した城で旧国宝。文化財保護法施行の際に国宝が取り消され今は重要文化



山内一豊が土佐藩に国替えになった際に築城した「高知城」。現存12天守のひとつで重要文化財。旧国宝です。

財。しかし、現存12天守の中では最も古く、江戸時代中期に火災で焼失・再建されているものの本丸なども現存している。次に国宝指定されるなら高知城と言われています。高知城にはインバウンドが大勢来ていて、日本人より多いのではないかと思うほどでした。高知城をあとにして今回の旅のメインイベントともいえる「ひろめ市場」で「かつおのたたき」と「土佐のあかうし



江戸時代中期に一度火災で焼失して再建していますが、本丸など再建当時の建物がほぼすべて残っています。

しステーキ」を食べて来ました。私はかつおのたたきが大好きなので、一度本場のたたきを食べてみたかったです。土佐のあかうしを使ったステーキもひろめ市場内のビストロでいただきました。どちらも絶品で、高知のかつおのたたきはしよがではなく、わさびとにんにくと一緒に食べるのですが、これがとてもおいしく、これがとんでもなくおいしいのです。普段は生臭いと口にしない家内



市場内の人気店「やいろ亭」の「塩かつおのたたき(2人前)」。すごく鮮度がよくて絶品でしたがお値段は2500円。



人気ビストロ「ブティ・ベール」の「土佐のあかうしフィレステーキ」。おいしかったですが100gで5000円(パンは別)。



「後免(ごめん) 駅」にあるやなせたかしプロデュースのオブジェ。高知は出身地なのです。



桂浜の小高い丘の上に建つ「坂本龍馬像」。

も、「全然臭くない、おいしい」と言って食べていました。土佐のあかうしステーキは100グラムの少量から提供していて、私はガーリックトーストをいっしょに食べました。この土佐のあかうしステーキがまためちゃくちゃうまいのです。クルマでなかったら昼からでもワインをぐびぐびと飲みたかったです。

午後からはJR土讃線と土佐くろしお鉄道の「後免(ごめん) 駅」へ。高知はアンパンマンの作者「やなせたかし」生誕地ということ、ここにやなせたかしプロデュースのかわいいオブジェがあるのです。その後、最後の訪問地「桂浜」へ向かい、「坂本龍馬像」を撮影したのち海岸を散策。当初の予定よりも少し早かったですが高知空港へ向かいました。

高知空港で夕食に再び「かつおのたたき定食」をいただきました。空港内に市内でも有名な和食レストランがあり、通常は冷凍だがこの日は「生」のかつおのたたきがあるというので、ちよつと割高でしたが「生」をいただきました。1日に2回もかつおのたたきを食べましたが、どちらも甲乙つけがたいおいしさで、本場のハイレベルの料理に大満足のグルメ旅になりました。



空港の和食レストラン「土佐料理・司」で「生」の「かつおのたたき定食」を食べました。お値段は定食で1880円でした。